



ありがとう ランドセルギフト

2022・3・4

Honda Cars 南相馬の取組

ある日の新聞一面

* 僕は続ける...





この新聞の紙面には、

「ワクチンが足りなくて1日4000人の子どもが命を失ってる」

……………衝撃だった。

ある人がアフリカの子供に

「大きくなったら何になりたいの？」と質問すると

「大人になるまで生きていきたいの」

と答えたそうである。

【僕のルール】

平成20年3月1日より会社の売上に応じて
ポリオワクチンの寄付をさせて頂いている

新車販売5人分

中古車2人分

車検入庫1人分

これを1ヶ月集計してNPO法人に贈っている

‘22・2月末現在66.555人分・・・



ランドセルリレーギフト

キャッチフレーズ

当社PJメンバーへの発信内容

6年間ありがとう。

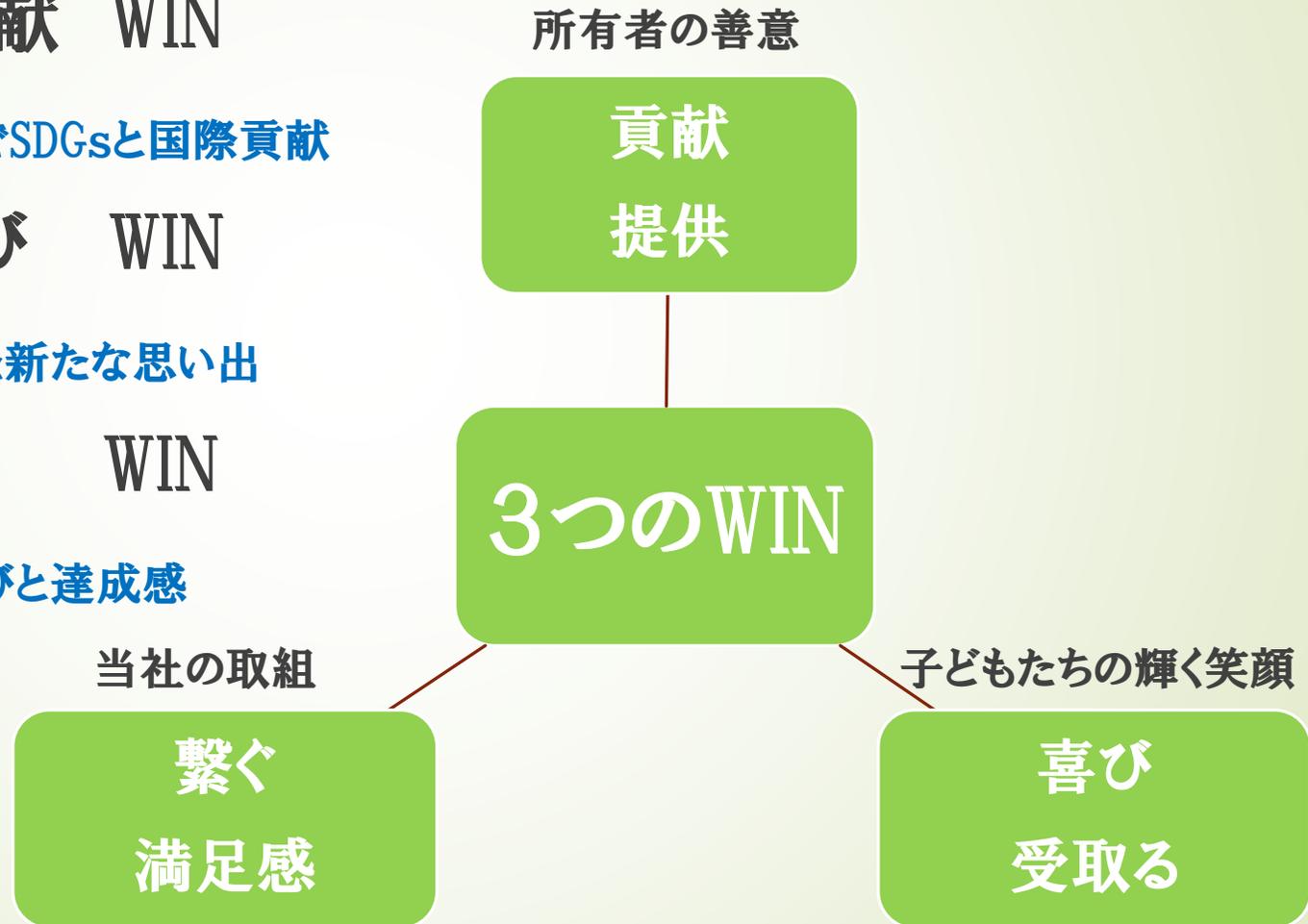
思い出の詰まった君のランドセル

もう一度、世界で輝かせよう！

目的

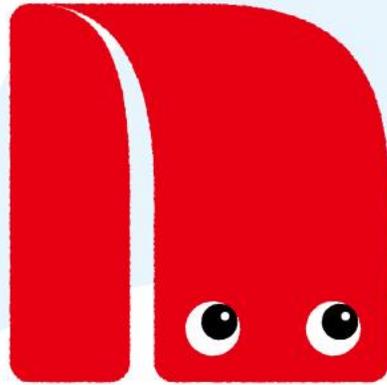
SDGsと国際貢献を繋ぐ

- ➔ **所有者の貢献 WIN**
店舗に持込むだけでSDGsと国際貢献
- ➔ **贈られた喜び WIN**
贈られる喜びと、また新たな思い出
- ➔ **繋ぐ満足感 WIN**
誇りを持って繋ぐ喜びと達成感





#ランドセルリレー



思い出の
ランドセル
ギフト

「楽しく学校へ通ってね！」の願いとともに、
あなたが贈られたランドセル。
こんどは、アフガニスタンの子どもたちへ
リレーしよう！



ランドセルの旅



学用品とランドセルがアフガニスタンに届くまで

横浜港～パキスタンの港まで

約4週間

パキスタンでの通関手続き

数週間～

パキスタン～アフガニスタンまで

約1～2週間

検品・箱詰め



コンテナへ詰込み



海路パキスタンへ



アフガンの子どもたちへ



険しい山岳峠を陸路



トラックへの積込み



流れと日程

3月上旬

3月中旬～

4月中旬

4月下旬～

6月

7月～

行政
学校

趣意書
教育委員会

小学校へ
趣旨送付

中学校へ
趣旨送付

生徒家庭
趣意配布

提供者

趣意書
中学校

賛同者
ランドセル
提供

周知活動 行政・学校・HP・LINE・チラシ・店頭

当社

行政・学校へ

受入れ準備

お礼状送付

ランドセル受入れ

発送
@1800

進捗報告

完了
報告

活動推進管理

地域の皆様の善意を繋ごう

- 私たちが繋ぐランドセルリレー
 - 地域の皆様に感謝
 - 繋ぐ喜びと満足感
 - 子どもたちの輝く笑顔が観たい！
 - 誇りを持って取組もう！
-
- 先ずは、Honda Cars 南相馬がトライアル発進

4月14日付 福島民報記事

* 正式な依頼前ではあるが
既に60個以上集まっている

古ランドセルセル提供を

ホンダカーズ南相馬、来月30日まで



ランドセルギフトへの賛同を呼び掛ける梅田社長

アフガンの子どもに寄付

◇ ◇
ホンダカーズ南相馬は、南相馬市の鹿島、原町日の出町両店で六年間使い終えたランドセルを募集し、「公益財団法人ジヨイセフ」を通じてアフガンスタンの子どもたちに寄付する「ありがとうランドセルギフト」に取り組んでいる。ランドセルは五月三十日まで受け付けている。

◇ ◇
ランドセルの所有者と受け取る子どもたち、間をつなぐ同社の双方が喜びを感じながら国連の持続可能な開発目標（SDG）



GS)の達成や国際貢献へ参画する目的で、初めて募っている。既にいくつかのランドセルが寄せられた。昨年度卒業した生徒だけでなく、自宅などで保管したままのランドセルも受け付けている。
梅田守社長は「六年間の思いが込められたランドセルが海を越え、世界でまた輝くことができ、思いをつなぐ取り組みに賛同していただければありがたい」と話している。
同社は二〇〇八(平成二十)年の三月から車を販売したり、車検を受注したりするたびに、ポリオワクチン接種支援のために寄付するなど社会貢献活動を続けてきた。寄付したワクチンは二月末現在で約六万六千六百人以上に上る。

でき
意を
めろ
と移
境、
浪、
木学

演共とセンイ、寺泉宝の岡富 頃見ラ

「設置。両施設とも災害」

「謝状を手渡した。後藤」

南相馬市内の中学校さんへのお願い

- ➡ 新入学の生徒（保護者）への案内をお願いします。
- ➡ 同封の「趣意書」を添付頂いて結構です。
- ➡ 思い出の詰まった君のランドセルもう一度、世界で輝かせよう！
- ➡ 提供頂くだけでSDGsへの参画が出来ます。
- ➡ ご提供頂けるランドセルは直接お店にお届け下さい。